

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月13日

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5935 URL <https://www.gantan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長統括執行役員 (氏名) 船木 亮亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼総務グループ長 (氏名) 武末 誠一

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,385	△15.0	△18	—	△23	—	△47	—
29年3月期第3四半期	8,696	6.1	255	△5.0	242	△6.4	174	17.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	△62.47	—
29年3月期第3四半期	22.78	—

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	9,977	3,487	34.9
29年3月期	8,409	3,184	37.9

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 3,487百万円 29年3月期 3,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円となり、1株当たり年間配当金は3円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	1.5	420	25.4	400	27.2	240	77.0	312.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額で記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	771,606 株	29年3月期	771,606 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	4,395 株	29年3月期	4,390 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	767,215 株	29年3月期3Q	767,216 株

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 3円00銭
2. 平成30年3月期の通期業績予想
1株当たり当期純利益 31円28銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(修正再表示)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や、堅調な企業収益を背景に設備投資に持ち直しの動きがあったものの、不安定な国際情勢などもあり、景気は先行き不透明な状況が続いております。

また、建設業界においては、公共投資が底堅く、民間建設投資も企業業績の回復を背景に堅調に推移しておりますが、労務費や建設資材価格の高止まりにより、工事採算は厳しい状況にありました。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,385百万円(前年同期比15.0%減)となり、その内訳は製品売上高が4,843百万円(前年同期比5.0%減)、完成工事高が2,541百万円(前年同期比29.3%減)となりました。

損益面におきましては、営業利益は△18百万円(前年同期274百万円減)、経常利益は△23百万円(前年同期266百万円減)となり、四半期純利益は△47百万円(前年同期222百万円減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ1,568百万円増加し、9,977百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が596百万円増加したほか、仕掛工事の増加などにより棚卸資産が434百万円、第2四半期の新工場完成に伴い有形固定資産が288百万円、投資有価証券の株価上昇により投資その他の資産が544百万円それぞれ増加した一方、売上高の減少に伴い売上債権が496百万円減少したことによるものです。

負債合計は前事業年度末に比べ1,264百万円増加し、6,490百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が773百万円、長期借入金が234百万円それぞれ増加したほか、繰延税金負債が増加したことにより固定負債その他が189百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ303百万円増加して3,487百万円となり、自己資本比率は34.9%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は概ね予定通りに進ちょくしております。通期の業績予想につきましては、平成29年5月15日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	242,685	839,230
受取手形及び売掛金	1,779,170	1,876,409
完成工事未収入金	830,155	236,294
製品	419,358	595,223
仕掛品	10,547	5,168
未成工事支出金	303,826	615,414
原材料	653,199	605,166
その他	306,515	520,154
貸倒引当金	△8,414	△16,357
流動資産合計	4,537,044	5,276,704
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	608,060	1,199,980
機械及び装置(純額)	204,031	338,073
土地	1,807,598	1,807,598
その他(純額)	497,694	60,524
有形固定資産合計	3,117,385	3,406,177
無形固定資産		
43,708		38,518
投資その他の資産		
その他	880,525	1,475,062
貸倒引当金	△168,806	△218,501
投資その他の資産合計	711,719	1,256,560
固定資産合計	3,872,812	4,701,256
資産合計	8,409,857	9,977,961
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,193,327	2,268,414
工事未払金	406,260	288,221
短期借入金	421,680	1,195,600
未払法人税等	7,052	—
製品保証引当金	32,150	28,627
工事損失引当金	28,400	—
その他	714,687	904,503
流動負債合計	3,803,558	4,685,366
固定負債		
長期借入金	839,950	1,074,900
退職給付引当金	457,839	440,907
その他	124,500	289,450
固定負債合計	1,422,289	1,805,258
負債合計	5,225,848	6,490,624

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	1,656,677	1,585,730
自己株式	△16,779	△16,798
株主資本合計	2,906,818	2,835,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	277,190	651,483
評価・換算差額等合計	277,190	651,483
純資産合計	3,184,009	3,487,336
負債純資産合計	8,409,857	9,977,961

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	8,696,220	7,385,258
売上原価	6,265,593	5,210,544
売上総利益	2,430,626	2,174,713
販売費及び一般管理費	2,175,172	2,193,382
営業利益又は営業損失(△)	255,454	△18,669
営業外収益		
受取配当金	7,535	7,843
受取賃貸料	8,911	8,116
売電収入	8,994	8,901
その他	7,395	13,383
営業外収益合計	32,837	38,245
営業外費用		
支払利息	13,023	12,140
手形売却損	9,804	9,831
減価償却費	8,960	8,834
その他	14,179	12,483
営業外費用合計	45,967	43,289
経常利益又は経常損失(△)	242,324	△23,713
特別利益		
固定資産売却益	1,864	—
特別利益合計	1,864	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	244,189	△23,713
法人税、住民税及び事業税	74,478	18,334
法人税等調整額	△5,135	5,883
法人税等合計	69,343	24,217
四半期純利益又は四半期純損失(△)	174,845	△47,930

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。